

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.165
(令和3年5月20日発行)
[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- | | | | |
|------------------------|--------|--------------------|--------|
| ○ 所長挨拶 |1 | ○ 「えひめ教師塾」 |3 |
| ○ 総合教育センターの紹介 |1 | ○ 調査・研究発表会のお知らせ |3 |
| ○ 研修事業・オンライン研修について |2 | ○ センターのホームページお薦め情報 |3 |
| ○ 「出前講座」で教員研修をお手伝いします！ |2 | ○ 教育相談の御案内 |4 |



「生きる力」の育成と ICT活用

所長 沖田 浩史

愛媛県では、令和3年度の教育基本方針の柱の一つに、「社会総がかりで取り組む教育の推進」を掲げ、学校、家庭、地域、企業等が連携・協働して、子どもたちの健やかな成長を支援することとしています。

その子どもたちが生きる未来の社会は、情報化やグローバル化が加速度的に進展して人工知能「AI」が台頭し、加えて、毎年のように起こっている自然災害、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響などにより、ますます複雑で予測困難なものになっています。

だからこそ、未来を担う子どもたちには、その変化を前向きに受け止め、社会や人生を、「人間」ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていく「生きる力」が、これまで以上に必要とされているのです。

昨年来、各学校では、コロナウイルス対応について、予測困難で何が正解かわからない状況の中、その

ときどきの最善策をとってこられたことと思います。

このように、未経験の状況の中で、私たちに必要となるのは、人として思いを伝え合い、より多くの人々が納得できる「納得解」を導き出す力です。子どもたちに必要な「生きる力」はそのような力であって、決して、異なる意見を受け入れず、自分たちがよければよい、という解決策を探す力ではありません。

学校教育におけるICTの活用は、こうした「生きる力」の育成に不可欠なものだと考えています。1人1台端末の本格的運用が始まり、コロナ禍での学びを保障できるのはもちろん、活用次第で、自ら学習に取り組もうとする意欲や、他者と協力して物事を進めていく協働性を高めることができます。また、一度に多くの意見や文章、動画などに触れることができ、他者に伝える表現力も豊かになることが期待できます。

愛媛県総合教育センターでは、ICT活用力の向上をはじめ、多くの課題に取り組む学校を支援しています。各学校におかれましては、学校支援、研修、研究、教育相談など、教育センターの業務を知っていただき、本センターの機能を大いに活用してください。

愛媛の未来を担う子どもたちの成長のため、一緒に頑張っていきましょう。

総合教育センターの紹介

本センターの前身は、昭和23年に設置された愛媛県教育研究所で、昭和57年の移転と統合を機に、愛媛県総合教育センターと改称されました。

現在、「愛顔(えがお)あふれる愛媛県」の実現に向け、教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と連携を取りながら、学校支援・研修・研究・教育相談の四つの事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。

学校支援事業では、担当の所員が、学校や市町教育委員会が開催する研修会に出向いて講師を務める出前講座・サテライト講座を実施しているほか、各種の教育情報を提供しています。

研修事業では、初任者研修の基礎研修をはじめとして、様々なニーズに応える専門研修や課題別研修等を実施しています。

研究事業では、テーマに基づいて研究した成果を発表する調査・研究発表会を2月に開催し、毎年、多くの教育関係の皆様に参加いただいています。また、研究成果物として発表した資料は、各学校で活用いただけるようホームページなどを通じて提供しています。

教育相談事業では、支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する相談を行っています。



研修事業・オンライン研修について

【令和3年度研修事業について】

基礎研修は、初任者及び新規採用教員研修、フォローアップ研修、キャリアアップ研修Ⅰ、キャリアアップ研修Ⅱ、キャリアアップ研修Ⅲを実施しています。

専門研修は、全21講座を開設し、受講者の特定分野における専門性や実践的指導力の向上を図っていきます。

希望参加で行う課題別研修は、6月1日から10月29日までに全59講座を開設します。基礎的内容の実践力向上研修と、応用的内容のキャリアデザイン研修の二つのカテゴリーに分け、先生方のスキルやキャリアステージに応じた研修を実施しています。新規講座として「【中・技・家（家庭）】生徒の主体的な学びを促す家庭科の授業づくり」「【小・情報】小学校のプログラミング教育の授業づくり」「【県立・情報】オンデマンド教材による本格的な高校プログラミング」「【情報】ICTを活用した授業改善—クラウドサービス活用—」を開設します。

地域別研修のサテライト講座は、市町教育委員会と

連携した研修として実施しています。そのほか、支援研修である出前講座、えひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を実施しています。

研修の詳しい内容については「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」は、ホームページからダウンロードすることができます。

本センターは本年度も、教員研修の一層の充実に努めていきます。

【オンライン研修について】

県内公立学校の全教職員を対象に、インターネットによるオンデマンド型の研修を実施するための研修システムを、令和2年度から導入しました。本年度も、教育センターをはじめ、県教育委員会が主催する研修等の一部において使用しています。受講対象となった先生方には、開催要項等を通して、利用方法を御案内しています。



「出前講座」で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター所員が学校等に出向いて講座を行い、教員研修の支援を行うものです。県内の公立幼稚園、公立小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象にしています。

学校のニーズや喫緊の課題に対応できるよう、講座の充実を図り、本年度は通常版の41講座に加え、継続して学校を訪問する「出前講座ワイド」を4講座、オンラインで参加する「出前講座ライト」を4講座、用意しています。各講座の内容や対象をまとめた概要は「研修のしおり」やホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。



申込みは簡単！

ホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し担当者から申込み内容の確認の連絡をします。

申込先 https://center.esnet.ed.jp/shien_top

〈出前講座ワイドとは〉

○3回の訪問がセットになった研修です。各講座で1校のみ訪問します。

○幼稚園、学校単独での申込みに限ります。

〈出前講座ライトとは〉

○Web会議システムで、各校の指導案審議に参加し、相談・質問等に答えます。添削や講義は行いません。

○研究指定校や市町の研究会等、外部に公開する授業の指導案審議を対象としています。



受講者の感想

○本校の要望を考慮して、様々な情報を提示していただいた。

○必要な知識や指導方法を体験しながら学ぶことができ、とても有意義だった。

「えひめ教師塾」 — 愛が お 愛顔あふれる愛媛の教師 —

えひめ教師塾は、若年教員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度は、オンライン研修講座として開講したところ、教員と学生を合わせて298名に参加いただきました。オンライン協議の参加者からは、「同じ志を持つ人の今の状況や過去の体験を聞くことができ、さらに教師になりたいという気持ちが強まった。」「自分になかった考えについて学



べた。また、質問し合うことで学びを深められた。」などの感想をいただきました。

本年度も、オンライン協議のほかに、講義のライブ配信及びオンデマンド配信を行います。

- ① 日本の教職論 — 教職の魅力化とウェルビーイング向上 —
- ② ICTで理解の質は高まるか — 学び方を獲得するために —
- ③ これだけはおさえたい教育相談のポイント
- ④ 特別な教育的ニーズのある子どもの理解と支援
- ⑤ 子どもの瞳が輝く授業のネタ
- ⑥ 分かりやすい文章表現のために

オンデマンド配信のお申込みは6月30日（水）まで、視聴期間は7月16日（金）までとなっております。より詳しい内容は、本センターのホームページで御確認ください。

調査・研究発表会のお知らせ

本センターにおける調査・研究の成果を広く公開し、本県学校教育の振興と充実を図ることを目的とした発表会です。



本年度の発表会は、以下のように計画しています。

- 1 期日 令和4年2月10日（木）
- 2 研究主題
「未来を創造する力を育む学校教育への総合的な支援」

- 3 センター各室による研究発表
- 4 長期研修生・短期研修生の研究発表
- 5 講演 「GIGAスクール時代の教育改革」
藤村 裕一 先生
・鳴門教育大学教授
・教育再生実行会議初等中等教育WG

多くの先生方の御参加をお待ちしております。

なお、内容の詳細や参加申込みにつきましては、各学校に送付する案内及びホームページでお知らせいたします（12月上旬予定）。

センターのホームページお薦め情報

本センターホームページでは、学校の教育活動支援、子どもに関する相談・支援事業、そして研修や各種事業に関する情報の提供を行っています。



ホームページURL：
<https://center.esnet.ed.jp/>

特に、研究情報のページでは、今までの調査・研究の取組を年ごとにまとめた研究紀要を、閲覧することができます。ぜひ、御覧いただき、御意見をお寄せください。また、愛媛のプログラミング教育を支援するページも用意していますので、参考にしてください。



教育相談の御案内

—子どもの発達や教育に関する相談・支援—

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的 支援が必要な 子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は、無料です。

<不登校療育事業>

本事業では、不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの自立と集団適応のための支援を行っています。

1 適応指導教室（こまどり教室）

不登校の児童生徒を対象に、体験活動、学習活動、スポーツ活動等を行い、基本的な生活態度を身に付け、社会性を育てていきます。

○定員 18名

○日時 毎週 月・火・木・金

9：30～14：30

※入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間6回開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や、参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

<自閉症療育事業>

本事業では、自閉症やアスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものとなるよう、支援を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

○集団又は個別での遊びや制作活動、運動等

○保護者との個別相談

○外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて児童生徒の特性や支援方法について、関係教員からの相談に応じます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は、本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、研修が変更又は中止になる場合は、本センターのホームページでお知らせします。